

令和5年度事業報告

I 庶務に関する事項

1 会員及び役職員の状況

(1) 会員

(単位：団体、人)

区分	年度当初	加入	退会	年度末	備考
正会員	89		1	88	
準会員	4			4	
合計	93			92	

(2) 役員

(単位：人)

区分	会長	副会長	専務理事	理事	監事
人数	1	2	1	9	2

(3) 職員

(単位：人)

区分	県外向職員	正職員	嘱託職員	臨時職員
人数	1	6	3	1

2 総会の開催状況

(1) 第68回通常総会

ア 期日 令和5年6月5日

イ 場所 熊谷市 ホテルヘリテイジ

ウ 議事

第1号議案 令和4年度収支決算及び公益目的支出計画実施報告書の承認について

第2号議案 令和5年度会費の賦課・徴収方法の決定について

第3号議案 令和5年度借入金最高限度額並びに借入先・預入先金融機関の決定について

第4号議案 令和5年度役員報酬額の承認について

付帯決議

(2) 令和5年度臨時総会

ア 期日 令和5年8月8日

イ 場所 熊谷市 ホテルヘリテイジ

ウ 議事

第1～5号議案 役員の新選任について

3 役員会（理事会）等の開催状況

(1) 役員会（理事会）及び監査会

区分	期日	場所	会議の内容
監査会	令和5年 4月27日	熊谷市 農技研会議室	令和4年度事業報告について 令和4年度収支計算書、財産目録及び公益目的支出計画実施報告書について
役員会 (第1回理事会)	令和5年 5月11日	熊谷市 ホテルヘリテージ	第68回通常総会提出議案について
役員会 (第2回理事会)	令和5年 7月18日	書面議決	臨時総会提出議案について 令和5年度臨時総会の開催について
役員会 (第3回理事会)	令和5年 8月8日	熊谷市 ホテルヘリテージ	会長、副会長の選定について
役員会 (第4回理事会)	令和6年 2月29日	熊谷市 ホテルヘリテージ	令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 業務執行理事職務状況について

(2) 定例会議

常勤役員及び職員による定例会議を毎月開催し、業務の円滑な推進に努めた。

4 研修会への参加状況

研修会名	研修内容	期日	場所	人数
経営指導技術向上事業	中央畜産会事業の概要	4月14日	リモート研修	4名
和牛登録検査委員認定講習会	和牛登録・改良	4月24～26日	兵庫県	1名
和牛入門ゼミナール	和牛登録・改良	6月12～13日	京都府	4名
経営指導技術向上新任基礎研修	畜産経営の分析・指導	7月5～7日	東京都	1名
中央畜産会管理責任者等研修会	畜産会組織運営	7月13～14日	東京都	1名
和牛地方審査員認定講習会	和牛登録・改良	8月21日	宮城県	1名
経営指導技術向上女性研修	女性のキャリア形成	8月24～25日	東京都	1名
地方審査員認定講習会	和牛登録・改良	8月28～31日	宮城県	1名
関東ブロック若手交流会	畜産会組織課題検討	9月19～20日	千葉県	4名
畜産会組織職員交流会	畜産会組織課題検討	9月28～29日	東京都	1名
和牛入門ゼミナール	和牛登録・改良	10月24～27日	福島県	4名

II 業務に関する事項

1 生産技術向上対策に関する事業

(1) 畜産振興補助事業（地方競馬全国協会）

畜産経営技術指導等を推進するため、次の3事業を実施した。

①畜産経営の支援体制の強化を図る事業

- ア 県内畜産農家の経営等の個別指導、経営安定及び経営改善等の支援指導
- イ 畜産経営の安定を図るための価格安定制度等の推進や機械導入の推進
- ウ 性判別等優良な凍結精液や受精卵の供給や家畜登録など家畜改良及び生産基盤強化の推進

②地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供に資する事業

- ア 農業イベントにおいて、県産畜産物に対する消費者の理解促進、普及啓発

- イ 関係機関と連携して家畜防疫に関する会議の開催や演習の実施
- ③馬事・畜産普及啓発の推進体制の強化を図る事業
 - ア 浦和競馬における畜産フェアの実施
令和5年11月20日～24日 県産畜産物の特別販売
 - イ インターネットを利用した競馬ファンへの県産畜産物プレゼント
令和5年5月～令和6年2月 8キャンペーン
 - ウ 冠レースの実施
令和5年11月20日～24日 8レース

(2) 畜産経営技術指導事業（埼玉県）

畜産経営に関する生産技術や畜産経営の改善及び安定等を図るため支援に努めた。

①畜産経営体指導調査・研修会

調査・研修会名	開催回数	構成員数	調査・研修内容
酪農研修会	1	80名	酪農有識者による講演及び意見交換会

②総合的な指導

[畜産コンサルタント団の設置実績]

	人数	職 種 等
総括畜産コンサルタント	1名	専務理事
畜産コンサルタント	5名	
非常勤畜産コンサルタント	3名	元埼玉県職員（獣医師）・家畜人工授精師

[個別支援指導実績]

(単位：戸)

指導内容	実 績				
	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	合計
畜産経営技術指導※ ¹	15	0	0	0	15
フォローアップ指導※ ²	10	4	1	0	15
合 計	25	4	1	0	30

※1：畜産経営分析システムを活用した経営診断に基づく畜産経営技術指導

※2：家畜登録や人工授精用凍結精液等の配布時に行う改良指導や各種補助事業実施時又は実施後に行う助言・指導

③家畜改良に係る指導

[家畜改良に係る指導実績]

区 分	取組戸数・回数	内 容
家畜登録の推進	2,284頭	登記検査員 5名 地方審査員 1名
優良な凍結精液や受精卵の供給	9,586本※ ¹	凍結精液 9,445本（うち性判別）2,213本 受精卵 131本（うち性判別）31本
共進会の開催等	48頭	全国域・関東共進会 11頭 県共進会（2回） 37頭

※1：2023年次

④畜産経営関係情報のホームページ等による提供
 [畜産経営関係情報のホームページ等による提供]

区 分	提供媒体	内 容
畜産経営技術の改善等の取組事例	インターネット・冊子配布	畜産経営事例、 各種案内の提供
県畜産物に係るブランド化の取組事例及び6次化産業化等	インターネット・広報資料 配布	畜産グルメガイド 各種案内の提供
付帯事業	ブランド化・6次化産業化 推進	一般消費者への畜産グルメガイド配布 県産畜産物配布

(3) 経営革新指導事業 (埼玉県)

畜産クラスター事業(畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業)の効果的な推進を図るため、クラスター協議会に対する指導、本事業で導入した機械装置等の利用状況や事業効果の確認及び取組主体の経営改善指導を行った。

[指導実績] 機械導入支援 4件 協議会指導 11件 利用状況調査・効果確認 30件

(4) 優良繁殖雌牛選抜事業 (埼玉県)

県内で飼養されている和牛繁殖雌牛の枝肉6形質、脂肪酸組成2形質及び牛伝染性リンパ腫抵抗性を遺伝子情報により評価し、「食べて美味しい、病気に強い牛」を選抜、増頭することにより県内和牛のレベルアップを図った。

[事業実績]

区 分	取組戸数・検査頭数	内 容
繁殖雌牛飼育農家への周知	5戸	
繁殖雌牛のゲノム情報の収集	10戸・27件	
優良繁殖雌牛の選抜	40頭	枝肉6形質評価による選抜 脂肪酸組成2形質検査による選抜 牛伝染性リンパ腫抵抗性遺伝子検査による選抜

(5) 高糖度飼料用稲実証展示事業 (埼玉県)

飼料用稲の作付け及び利用拡大による飼料自給率の向上を図るため、水田や既存技術が活用できる高糖度飼料用稲の実証展示ほ場を設置するとともに、本会広報誌等により飼料用稲利用者に対し事例紹介を行った。

[事業実績] 展示ほ場 5か所 展示作物 2種(つきすずか・つきあやか) 実証面積 195a

(6) 酪農収益確保支援事業 (埼玉県)

乳用雄牛の生産を抑制し、販売力のある子牛生産を推進することにより、酪農経営の負担軽減や酪農経営の維持及び安定を図るため、酪農家へ雌雄判別精液の価格を減額し販売供給を行った。

[事業実績] 農家戸数 45戸 販売本数 1,518本

(7) 畜産安全課関係団体運営費補助事業 (埼玉県)

県の畜産振興に関する方針に基づき、畜産経営技術の向上、家畜登録、家畜改良増殖の普及に努め、家畜衛生指導、経営環境保全整備のための指導等行政の補完的役割を果たし、会員及び関係機関と連帯し会務の円滑な運営に努めた。

(8) 獣医師養成確保修学資金供給事業（農林水産省）

県内の産業動物獣医師への就業を志す獣医学生に修学資金を給付することで、産業動物獣医師の確保を推進した。

〔給付実績〕 獣医学生 1名 給付額 1,440,000円（120,000円/月）

(9) 肉用牛経営安定対策補完事業（農畜産業振興機構）

肉用牛経営を安定させるため、繁殖雌牛の増頭に資する取組を行い、また地域の肉用牛生産基盤の強化に努めた肉用牛経営に対し、増頭実績に応じて補助金を交付した。

〔事業実績〕 交付農家 2戸 交付頭数 6頭 交付金額 600,000円

(10) 畜産酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）（中央畜産会）

県内畜産クラスター協議会の窓口団体として、事業申請の取りまとめや導入機械の現地確認、その他畜産クラスター協議会や取組主体に対する助言・指導により事業を円滑に実施した。

〔事業実績〕 機械導入取組主体 1戸（肉牛） 導入機械 自動給餌機 2台 その他 4台

(11) 畜産酪農収益力強化整備等特別対策事業（全国推進事業）（中央畜産会）

畜産経営の実態を把握するため動向調査を実施した。

〔酪農経営実態動向調査〕 15戸

(12) 畜産経営体生産性向上対策事業（畜産ICT事業）（中央畜産会）

酪農・肉用牛農家における労働負担軽減・ICT化を図るため、飼養管理技術の高度化に資する機械装置の導入を推進するとともに利用状況の確認や事業効果を高めるための改善指導等を行った。

〔事業実績〕 機械導入 実績なし 利用状況確認 2件

(13) 酪農緊急パワーアップ事業（楽酪GO事業）（中央畜産会）

酪農家における労働負担軽減を図るため、省力化機械装置の導入等を推進するとともに利用状況の確認や事業効果を高めるための改善指導等を行った。

〔事業実績〕 機械導入 実績なし 利用状況確認 1件

(14) 生産基盤拡大加速化事業（全国肉用牛振興基金協会）

牛肉の国内需要の増加と輸出拡大に対応するため、優良な繁殖雌牛の増頭に対し奨励金を交付することにより和牛生産の拡大を図った。

〔事業実績〕 交付農家 25戸 交付頭数 99頭 交付金額 24,070,000円

※埼玉県肉用牛経営者クラスター協議会を通じて交付

(15) 乳用牛改良増殖推進事業（家畜改良事業団）

乳用牛のゲノミック評価をより信頼性の高いものにするため、家畜改良事業団が実施する検査に必要なサンプルの収集を行った。

〔サンプル収集頭数〕 農家戸数 8戸 サンプル頭数 70頭

(16) 酪農緊急パワーアップ事業（家畜改良事業団）

性選別精液及び調整交配用精液の活用を図る酪農経営体に対して、乳用種雄子牛の出生頭数に応じた支援金を交付した。

〔事業実績〕 交付農家 8戸 交付頭数 15頭 交付金額 90,000円

(17) 畜産環境整備リース事業（畜産環境整備機構）

畜産環境問題等に適切に対応するため、家畜ふん尿の処理等に必要な機械・装置等を貸付け及び貸付者に対する指導を行った。

〔貸付状況〕 新規貸付 2名 貸付機械 堆肥運搬用ダンプ1台・ホイールローダー1台
継続貸付者 4名 貸付機械 4台

(18) 貸付事業指導等委託事業（畜産近代化リース協会）

畜産近代化リース協会が、県内畜産農家に貸し付けた機械施設について、利用管理状況の調査及び経営指導を実施した。

〔貸付状況〕 新規なし 継続 貸付者2名 貸付機械2台

(19) 中小酪農等経営生産基盤・飼養管理改善対策事業（中央酪農会議）

生産基盤の維持及び飼養管理の改善を図るための取組を行い、生乳生産の確保するため、和牛受精卵移植を行った。

〔事業実績〕 和牛受精卵数 51卵 補助金額 990,000円

(20) 家畜共進会の開催等

〔第57回埼玉県乳牛共進会〕 令和5年10月14日（土）埼玉県農業大学校 18頭出品

2 経営安定対策に関する事業

(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務受託（農畜産業振興機構）

肉用牛経営の安定を図るため、肉用牛の交付金業務を円滑に実施し、積立金管理者として制度の普及や支援を行った。

〔交付金交付契約者件数（令和6年3月31日現在）〕 54件

〔積立金管理状況（令和6年3月31日現在）〕

（単位：円）

品 種	年度当初残高	負担金造成額 (含運用益)	交付金交付額	年度末残高
肉専用種	99,784,112	76,652,755	104,918,973	71,517,894
交 雑 種	39,460,322	25,840,378	10,844,051	54,456,649
乳 用 種	24,035,043	15,456,198	9,036,297	30,454,944
合 計	163,279,477	117,949,331	124,799,321	156,429,487

〔交付金交付実績（令和6年3月31日現在）〕

（単位：人、頭、円）

品 種	延べ交付人数	交付頭数	交付金交付総額	平均交付金単価
肉専用種	228	4,741	419,675,560	88,520
交 雑 種	162	1,159	43,375,993	37,425
乳 用 種	44	993	36,145,126	36,399
合 計	434	6,893	499,196,679	72,420

(2) 肉用子牛生産者補給金制度（農畜産業振興機構）

〔個体登録頭数及び生産者積立金造成額（令和5年1月～令和5年12月）〕

（単位：頭、円）

品 種	登録頭数	積立金単価	積立金額	負 担 内 訳		
				機 構	県	生産者
黒毛和種	112	1,600	179,200	89,600	44,800	44,800
褐毛和種	0	6,000	0	0	0	0
その他肉専用種	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	497	6,800	3,379,600	1,689,800	844,900	844,900
乳用交雑種	823	3,200	2,633,600	1,316,800	658,400	658,400
合 計	1,432	-	6,192,400	3,096,200	1,548,100	1,548,100

〔補給金交付頭数及び補給金総額（令和5年1月～令和5年12月）〕

（単位：頭、円）

品 種	延べ交付人数	交付頭数	補給金交付総額	平均補給金単価
黒毛和種	3	53	1,798,000	33,924
褐毛和種	0	0	0	0
その他肉専用種	0	0	0	0
乳用種	1	40	636,000	15,900
乳用交雑種	0	0	0	0
合 計	4	93	2,434,000	-

(3) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業（農畜産業振興機構）

個体登録や販売等の確認及び電算システムでの報告等を実施するとともに、事務委託先や生産者の指導を行い、補給金制度に係る事務の適正化を図った。

(4) 指定協会運営体制支援事業（農畜産業振興機構）

補給金制度を適正かつ効率的に実施するため運営体制強化を図った。

(5) 鶏卵価格安定対策事業（埼玉県）

鶏卵生産者が鶏卵価格差補てん金の財源として積み立てる生産者積立金のうち卵価が補てん基準価格を下回った月に係る生産者積立金の一部に対し助成した。

〔事業実績〕 交付農家 12戸 発動月 令和6年1月、2月 助成金額 794,361円

(6) 配合飼料等価格高騰緊急対策事業（埼玉県）

配合飼料等価格急騰の影響を緩和するため、購入経費の一部令和5年1～6月（配合飼料1,000円/t、自家配合飼料用輸入とうもろこし12,600円/t）、令和5年7～12月（配合飼料5,100円/t）を補填し、畜産農家の経営安定を図った。

〔補填実績〕 補填数量 201,608 t 補填金額 627,341,000円

3 家畜改良対策に関する事業

(1) 家畜登録事業（日本ホルスタイン登録協会、日本養豚協会、全国和牛登録協会）

家畜改良増殖を促進するため登録3団体の委託団体として登録業務を実施した。

[家畜登録実績]

(単位：件・%)

ホルスタイン種				種 豚				和 牛			
区分	計画	実績	対計画	区分	計画	実績	対計画	区分	計画	実績	対計画
血統登録	330	271	82.1	種豚登録	100	115	115	子牛登記	1,000	1,762	176.2
移動証明	30	1	33.3	繁殖産子産肉	40	0	0	基本登録	150	306	204.0
牛群審査	80	132	165	子豚登記	170	139	81.8	移 動	30	94	313.3
体型調査	60	22	36.6	子・種移動	40	12	30.0	遺伝子型他	320	439	137.2
検定証明	300	382	127.3	その他	20	124	620	その他	-	39	
その他	0	2		黒豚証明他	130	66	50.8				
計	800	811	101.3	計	500	456	91.2	計	1,500	2,640	176.0

(2) 牛凍結精液配布事業(会単独事業)

[配布実績]

(単位：本 %)

区 分		前年実績	本年実績	対前年比
(一社) 家畜改良事業団	乳 牛 (一般)	504	460	91.3
	乳牛 (性別別♀)	666	633	95.0
	和 牛	3,749	3,265	87.1
ジェネティクス北海道	乳 牛 (一般)	280	162	57.9
	乳牛 (性別別♀)	573	817	142.6
	和 牛	1,430	1,596	111.6
十勝家畜人工授精所	乳 牛 (一般)	129	168	130.2
	乳牛 (性別別♀)	47	7	14.9
	和 牛	1,024	1,167	114.0
輸入精液・その他	乳 牛	482	688	142.7
他県・その他授精所	和 牛	1,039	312	30.0
合 計		9,923	9,275	93.4

[参 考] 年度別精液配布実績推移

(単位：本、%)

区 分	乳 牛		和 牛		合 計	
	取扱実績	対前年比	取扱実績	対前年比	取扱実績	対前年比
H26	3,704	77.8	5,729	80.8	9,433	79.6
27	4,465	120.5	5,926	103.4	10,391	110.2
28	3,780	84.7	7,228	122.0	11,008	105.9
29	3,781	100.0	7,553	104.5	11,334	103.0
30	3,369	89.1	7,883	104.4	11,252	99.3
R1	3,035	90.0	7,936	100.7	10,971	97.5
2	3,077	101.4	7,566	95.3	10,643	97.0
3	2,644	85.9	7,654	101.2	10,298	96.8
4	2,681	101.4	7,242	94.6	9,923	96.4
5	2,935	109.4	6,340	87.5	9,275	93.4

4 家畜防疫体制確保に関する事業

(1) 家畜生産農場衛生対策事業（農林水産省）

ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫、牛ウイルス性下痢（BVD）の発生、流行防止対策等を推進し、家畜の損耗防止を図った。生産者による飼養衛生管理の向上に努めた。

〔事業実績〕

ヨーネ病対策	ヨーネ病まん延防止等のための自主とう汰等を推進			
牛伝染性リンパ腫対策	①検査の推進	検査補助	1,033頭	42戸
	②吸血昆虫の忌避・駆除対策	補助農家		2戸
	③高度感染牛の自主とう汰の推進	実績なし		
BVD対策	①検査の推進	検査補助	1,867頭	63戸
農場飼養衛生管理強化対策	獣医師による飼養衛生管理基準に基づいた衛生指導の実施			13戸

(2) 牛疾病検査円滑化推進対策事業（農林水産省）

BSEを根絶し、生産者や消費者の安心と信頼を回復するため、死亡牛の円滑かつ適正な処理体制の確保と、その検査を推進した。

〔事業実績〕

協議会の開催	1回		
死亡牛輸送・処理費の補助	死亡牛頭数	通常死亡牛（96か月齢以上）	63頭
		48～96か月齢未満の起立不能牛	3頭
	輸送費補助：231,000円	処理費補助：37,500円	合計：268,500円

(3) 家畜防疫互助基金支援事業（中央畜産会）

口蹄疫、豚熱等の海外悪性伝染病の病原体の海外からの侵入に備えて、加入者に対し飼養衛生管理基準の遵守について注意喚起等を行った。

〔令和3～5年度生産者積立金状況〕

（単位：頭、円）

区分	契約戸数	契約頭数	積立金額
養豚	33	66,938	8,956,705
乳用牛・肉用牛	134	20,678	2,950,725

(4) 馬飼養衛生管理特別対策事業（中央畜産会）

馬飼養衛生管理体制の総合的な整備を図り、効果的な馬防疫を推進し、多様な飼養目的、飼養形態下にある馬衛生の向上に資するため、馬飼養衛生管理体制整備委員会・技術講習会の開催、地域馬獣医療実態調査を実施した。

〔事業実績〕

委員会の開催	1回
技術講習会の開催	1回 演題：「馬の成長段階における飼養管理の注意点について」
地域馬獣医療実態調査数	94件

(5) 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（中央畜産会）

競走馬以外の乗用馬等への馬インフルエンザワクチン及び、繁殖牝馬に対する馬鼻肺炎ワクチン接種の推進を図り、発生リスク等の低減、清浄化を推進した。

〔補助実績〕

ワクチンの種類	接種頭数	補助金額
馬インフルエンザワクチン	318頭	1,215,320円
馬鼻肺炎ワクチン	1頭	12,000円

(6) 家畜防疫・衛生指導対策事業（中央畜産会）

家畜防疫体制の強化を図るため、伝染性疾病発生時の防疫対応を支援する防疫演習等を行った。輸入馬における馬伝染性貧血検査を推進した。

〔防疫演習〕

演習名	実施日	実施場所	参加人数
中央家畜保健衛生所管内特定家畜伝染病防疫演習	令和5年10月12日	さいたま市	50名
熊谷家畜保健衛生所高病原性鳥インフルエンザ防疫演習	令和5年10月3日	熊谷市	23名
埼玉県特定家畜伝染病防疫演習	令和5年10月19日	伊奈町	128名

〔馬伝染性貧血検査〕 検査頭数3頭（輸入馬）

(7) 獣医師養成確保修学資金供給事業（農林水産省）

県内の産業動物獣医師への就業を志す獣医学生に修学資金を給付することで、産業動物獣医師の確保を推進した。

〔給付実績〕 獣医学生1名 給付額1,440,000円（120,000円/月）

(8) 予防注射事業（会単独事業）

家畜の損耗防止を図るため、次のとおり予防注射を実施した。

〔予防注射種類別注射頭数〕

豚		牛	
予防注射名	頭数	予防注射名	頭数
豚オーエスキー病	0頭	牛伝染性鼻気管炎	365頭
豚日本脳炎	140頭	牛アカバネ病	227頭
豚丹毒	9,616頭	牛イバラキ病	97頭

5 消費者信頼確保に関する事業

(1) 地域畜産支援指導等体制強化事業（中央畜産会）

畜産農家の連携強化を図るため畜産団体の活動を支援するとともに、浦和競馬場において畜産フェアを実施し地方競馬の伸展に協力した。

〔事業実績〕

畜産団体の活動支援	7回
畜産フェアの開催	①WEBでの県産畜産物プレゼント 5月、6月、8月、11月、12月、2月 ・深谷牛焼肉セット ・バルツバインソーセージ ・加藤牧場ジェラート ・松本米穀朝ごはんセット ②競馬場での県産畜産物の特別販売（11/20, 21, 23, 24） ・プリン660個 ・蜂蜜600個 ・ポーグジャッキー100個 ③競馬場先着プレゼント ・わたぼく牛乳・コーヒーミルクセット500名様 ・飲むヨーグルト700名様

(2) 浦和競馬組合場内活性化事業（県浦和競馬組合）

競馬組合のホームページ上で県産畜産物プレゼント企画を実施し、県産畜産物の普及と競馬ファンサービスの充実を図った。

【事業実績】

畜産フェアの開催	①競馬場での県産畜産物の特別販売（11/20, 21, 23, 24） ・プリン660個 ・蜂蜜600個 ・ポークジャーキー100個 ②畜産物等の販売 ・ジェラート等 ・タマシヤモ弁当ほか ・やきとり等
----------	--

(3) 畜産関係広報委託事業（県浦和競馬組合）

浦和競馬開催日程等を当会及び関係団体が発行する会報等に掲載するとともに、畜産関係イベントにおいて地方競馬の魅力をPRする広報活動を行った。

【事業実績】

会報等の掲載	5回
ホームページでの広報	随時
イベントでのPR	①彩の国農林業ドリームフェスタ 令和5年11月25～26日 熊谷文化スポーツ公園

(4) 畜産物消費拡大事業（会独自事業）

あっせん販売等により県内畜産物の消費拡大を図った。

(5) 馬事畜産振興推進事業（馬事畜産振興協議会）

埼玉県馬事畜産振興協議会を開催するとともに、令和5年11月浦和競馬において、冠レースを開催し、地方競馬の振興を図った。

【事業実績】

埼玉県馬事畜産振興協議会の開催	1回（令和5年11月20日）
冠レースの開催	8レース（令和5年11月20, 23日）
冠レース副賞	サイボクハムカタログギフト

(6) 畜産振興諸活動（会独自事業）

関係機関の協議会等に本会役員が委員、役員等に就任し本県畜産の振興に寄与した。本会広報誌「畜産埼玉」を2回発行し、会員及び関係機関に配布した。

6 畜産関係団体の事務受託

本会業務に関連のある団体の事務局を受託し、各団体の事業計画に基づき、諸事業の円滑な推進に努めた。

(1) 埼玉県酪農協会（会員：団体11、個人39、賛助16）

牛乳消費活動、全酪新報の配布、地域酪農活性化支援事業、研修会

(2) 埼玉県肉用牛経営者協会（会員：団体5、個人75、賛助6）

生産基盤拡大加速化事業（埼玉県肉用牛経営クラスター協議会）、牛枝肉共進会

- (3) **埼玉県養豚協会**（会員：団体7、個人40、賛助31）
肉豚経営安定対策事業、JPPA業務、研修会、豚枝肉共進会
- (4) **埼玉県養鶏協会**（会員：団体9、個人16、賛助48）
鶏卵消費拡大活動、研修会、高病原性鳥インフルエンザ等防疫対策支援
- (5) **埼玉県養蜂協会**（会員：個人126）
養蜂資料配布、養蜂物資あっせん取次ぎ、みつばち講習会、はちみつ品評会・即売会、県外研修会
- (6) **埼玉県畜産技術振興会**（会員：団体10、個人109（繁殖部会109））
家畜改良関係調査、技術発表全国大会参加
- (7) **埼玉県畜産懇話会**（会員：団体19）
畜産情勢の情報交換、畜産施策の要請
- (8) **畜産女性いきいきネットワーク埼玉**（会員：個人24、団体5）
畜産女性交流会、研修会
- (9) **埼玉県牛群検定組合**（会員：個人14）
ゲノム検査事業
- (10) **その他**
埼玉県粗飼料利用研究会、埼玉県秩父高原牧場利用者互助会、
埼玉県CSF感染拡大防止対策協議会